

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 6 月 27 日(2022.6.27)

【公開番号】特開 2021-146014(P2021-146014A)

【公開日】令和 3 年 9 月 27 日(2021.9.27)

【年通号数】公開・登録公報 2021-046

【出願番号】特願 2020-50427(P2020-50427)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 6 月 17 日(2022.6.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【請求項 1】

内部抽選手段と、

複数のストップスイッチと、

複数のリールと、

を備え、

遊技状態として、第 1 遊技状態と、第 2 遊技状態と、第 3 遊技状態とを少なくとも有し、  
内部抽選手段による内部抽選の結果として、

第 1 図柄組合せに対応する役の当選を少なくとも含む第 1 抽選結果と、

第 2 図柄組合せに対応する役の当選を少なくとも含む第 2 抽選結果と、

所定数の遊技媒体を付与可能な第 3 図柄組合せに対応する役と、前記所定数よりも少ない  
特定数の遊技媒体を付与可能な第 5 図柄組合せに対応する役の当選を少なくとも含む第 3  
抽選結果と、

前記所定数の遊技媒体を付与可能な第 4 図柄組合せに対応する役と、前記特定数の遊技媒  
体を付与可能な第 6 図柄組合せに対応する役の当選を少なくとも含む第 4 抽選結果と、  
第 3 図柄組合せに対応する役と、第 4 図柄組合せに対応する役の当選を少なくとも含む第  
5 抽選結果と

を少なくとも有し、

第 1 図柄組合せが停止表示することで、第 2 遊技状態へ移行可能に構成されており、

第 2 図柄組合せが停止表示することで、第 3 遊技状態へ移行可能に構成されており、

内部抽選の結果として第 1 抽選結果が決定された遊技にて、第 1 図柄組合せが停止表示し  
なかった場合は、当該遊技の次回以降の遊技に第 1 図柄組合せに対応する役の当選を持越  
し可能に構成されており、

内部抽選の結果として第 2 抽選結果が決定された遊技にて、第 2 図柄組合せが停止表示し  
なかった場合は、当該遊技の次回以降の遊技に第 2 図柄組合せに対応する役の当選を持越  
さないよう構成されており、

第 1 遊技状態における内部抽選の結果として、第 3 抽選結果が決定される場合と、第 4 抽  
選結果が決定される場合とがあり、

第 2 遊技状態における内部抽選の結果として、第 5 抽選結果が決定される場合があり、

第 3 遊技状態における内部抽選の結果として、第 5 抽選結果が決定される場合があり、

第 1 遊技状態における内部抽選の結果として、第 3 抽選結果が決定される確率を とし、

50

第 4 抽選結果が決定される確率を とし、

第 2 遊技状態における内部抽選の結果として、第 5 抽選結果が決定される確率を とし、  
第 3 遊技状態における内部抽選の結果として、第 5 抽選結果が決定される確率を とした  
場合に、

$\frac{1}{N} > \frac{1}{M} > \frac{1}{L} > \frac{1}{K} \quad ( \frac{1}{N} > 0, \frac{1}{M} > 0, \frac{1}{L} > 0, \frac{1}{K} > 0 )$  が成立する

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、以下の解決手段によって上述の課題を解決する（カッコ書きで、対応する実施形態の構成を示す。）。

本発明（第 50 実施形態）は、

内部抽選手段（役抽選手段 61）と、

複数（左、中、右）のストップスイッチ（42）と、

複数（左、中、右）のリール（31）と、

を備え、

遊技状態として、第 1 遊技状態（RT1 かつ役物非作動時）と、第 2 遊技状態（1BB C  
～ 1BB E の作動時かつ RB 作動時）と、第 3 遊技状態（RT1 かつ SB 作動時）とを少  
なくとも有し、

内部抽選手段による内部抽選の結果として、

第 1 図柄組合せに対応する役（RB）の当選を少なくとも含む第 1 抽選結果（たとえば図  
482 中、当選番号「21」（「RB - A」）又は当選番号「22」（「RB - B」）の  
当選）と、

第 2 図柄組合せに対応する役（SB）の当選を少なくとも含む第 2 抽選結果（たとえば図  
474 中、当選番号「25」（「SB - A」）又は当選番号「26」（「SB - B」）の  
当選）と、

所定数（10 枚）の遊技媒体を付与可能な第 3 図柄組合せに対応する役（たとえば小役 0  
1）と、前記所定数よりも少ない特定数（1 枚）の遊技媒体を付与可能な第 5 図柄組合せ  
に対応する役（たとえば小役 08）の当選を少なくとも含む第 3 抽選結果（たとえば当選  
番号「40」の小役 A1）と、

前記所定数の遊技媒体を付与可能な第 4 図柄組合せに対応する役（たとえば小役 02）と  
、前記特定数の遊技媒体を付与可能な第 6 図柄組合せに対応する役（たとえば小役 10）  
の当選を少なくとも含む第 4 抽選結果（たとえば当選番号「41」の小役 A2）と、

第 3 図柄組合せに対応する役と、第 4 図柄組合せに対応する役の当選を少なくとも含む第  
5 抽選結果（当選番号「73」の小役 X）と

を少なくとも有し、

第 1 図柄組合せが停止表示することで、第 2 遊技状態へ移行可能に構成されており、

第 2 図柄組合せが停止表示することで、第 3 遊技状態へ移行可能に構成されており、

内部抽選の結果として第 1 抽選結果が決定された遊技にて、第 1 図柄組合せが停止表示し  
なかった場合は、当該遊技の次回以降の遊技に第 1 図柄組合せに対応する役の当選を持越  
し可能に構成されており、

内部抽選の結果として第 2 抽選結果が決定された遊技にて、第 2 図柄組合せが停止表示し  
なかった場合は、当該遊技の次回以降の遊技に第 2 図柄組合せに対応する役の当選を持越  
さないよう構成されており、

第 1 遊技状態における内部抽選の結果として、第 3 抽選結果が決定される場合（図 475  
中、当選番号「40」）と、第 4 抽選結果（図 475 中、当選番号「41」）が決定され  
る場合とがあり、

10

20

30

40

50

第 2 遊技状態における内部抽選の結果として、第 5 抽選結果（図 4 9 1 中、当選番号「7  
 3」）が決定される場合があり、  
 第 3 遊技状態における内部抽選の結果として、第 5 抽選結果（図 4 9 5 中、当選番号「7  
 3」）が決定される場合があり、  
 第 1 遊技状態における内部抽選の結果として、第 3 抽選結果が決定される確率を（置数  
 「4 4 0 0」）とし、第 4 抽選結果が決定される確率を（置数「4 4 0 0」）とし、  
 第 2 遊技状態における内部抽選の結果として、第 5 抽選結果が決定される確率を（置数  
 「7 8 0 0」）とし、  
 第 3 遊技状態における内部抽選の結果として、第 5 抽選結果が決定される確率を（置数  
 「5 7 8 4」）とした場合に、  
 $\frac{1}{10} > \frac{1}{10} > \frac{1}{10} > \frac{1}{10}$ （ $\frac{1}{10} > 0$ 、 $\frac{1}{10} > 0$ 、 $\frac{1}{10} > 0$ 、 $\frac{1}{10} > 0$ ）が成立する  
 ことを特徴とする。

10

20

30

40

50